

あ と が き

- 1 2022年の元旦に記したメモを、取り出してみた。
 - 1) 新たな気分になれないのは、ここ4年にわたり跳梁している新型コロナ故であろうか。この4年、考えもしなかった世界が、現実となり目の前に出現し、その得体の知れなさは、われわれの願いをあざ笑うがごとくに超え、日々の空気となり、風景になった。
 - 2) 世界が変わった。生活が変わった。文化までもが変わった感がある。人と人とのコミュニケーションはどこに行ったのか。愛とか倫理とか想像など、どこに隠れたのか。
 - 3) そんなことしか思いつかない。残念だが。問題なのは、傲慢ぶりが高じた人間へのしっぺ返しであるのか。その傲慢な人間の誰かが、密かに仕掛けた火縄であるのだろうか。
- 2 などと書いていたら、2月24日、ロシアvsウクライナで、本当に火縄に火が点いた。
- 3 本物の弾丸が幾千と飛び交い、建物を、街を、数知れない命を、いとも簡単に吹き飛ばす。
- 4 燃え上がる。吹き千切る。吼える。泣き叫ぶ。・・・それは、現実の、ほんの今のことだ。
- 5 何を恨み、何に怯え、いったい何を得ようとするのか。
- 6 他の国々はあちらを、こちらをと値踏みする。支配者が手招く。不気味に嗤いながら。
- 7 ルールなどないのか。なかったのか。疾うに無視を決め込んだのか。
- 8 フェイクニュースが、駆け回る。双方が相手を罵る。そもそも、真実などあるのか。
- 9 無知、野蛮、冷酷などと非難された場面もあった・・・
- 10 こういう状況の中、『海』第28号（通巻第95号）を編集・発行することになりました。
- 11 今号から、新たに中村太郎がメンバーに加わりました。
- 12 『海』への忌憚のないご意見、ご叱責など、いただけましたら誠に幸いに存じます。(U)

（『海』冊子購読ご希望の方）

- ・ 1号1冊につき、500円でお求めできます。書店は、次のとおりです。
紀伊国屋書店福岡本店（博多駅中央街）、ジュンク堂福岡店（天神）
福岡金文堂本店（天神・新天町）
- ・ 全国のどの書店からでも注文でき、入手することができますので、ご利用願います。
- ・ 『海』第二期の作品は、下記ホームページの「各号作品（公開）」からも閲覧できます。
- ・ 『海』ホームページ <http://1884165118841651.web.fc2.com/>（「海第二期」で検索可）

文芸同人誌 海 第二期 第28号(通巻第95号)

編集委員 有森信二、井本元義、上水敬由、仲西佳文、長野秀樹、牧草 泉（50音順）

発行年月日 令和4年（2022年）7月1日

発行行 海編集委員会（委員会は、下記「編集発行人」のもとにあります）

編集発行人 有森信二 〒818-0101 太宰府市観世音寺1-15-33（松本方）

電話 090-1976-8119（携帯）

創刊 第二期：平成21年（2009年）6月20日

第一期：昭和62年（1987年）9月1日

発行所：（有）花書院 〒810-0012 福岡市中央区白金2-9-2 TEL092-526-0287

印刷、製本：城島印刷（株）福岡市中央区白金2-9-6 TEL092-531-7102